

第 328 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 28 年 1 月 27 日（水） 13 時 30 分～16 時 45 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) リスク分担型 DB に関する会計処理の検討
- (2) 公共施設等運営権に関する会計処理の検討
- (3) 「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集（案）」【公表議決】
- (4) IASB 公開草案「IFRS 第 9 号『金融商品』の IFRS 第 4 号『保険契約』との適用 IFRS 第 4 号の修正案」へのコメント対応等
- (5) IFRS 適用課題対応専門委員会における検討状況
- (6) 専門委員の選退任について

（報告事項）

- (1) IFRIC 解釈指針案「法人所得税務処理に関する不確実性」へのコメント
- (2) IASB 公開草案「IFRS の年次改善 2014-2016 年サイクル」へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

(1) リスク分担型 DB に関する会計処理の検討

小賀坂副委員長、藤澤研究員よりリスク分担型 DB に関する会計処理の検討について説明がなされ、第 75 回退職給付専門委員会（2016 年 1 月 21 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(2) 公共施設等運営権に関する会計処理の検討

冒頭、小賀坂副委員長より公共施設等運営権に関する会計処理の検討の経緯について説明がなされた。また、参考人の内閣府 民間資金等活用事業推進室 村田参事官、小林参事官補佐、国土交通省 航空局 前田専門官より公共施設等運営権について説明を受け、意見交換を行った。

その後、小賀坂副委員長、藤澤研究員より公共施設等運営権に関する会計処理の検討について説明がなされ、第 80 回実務対応専門委員会（2016 年 1 月 13 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集（案）」【公表議決】

小賀坂副委員長、板橋ディレクターより、「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集（案）」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

(4) IASB 公開草案「IFRS 第 9 号『金融商品』の IFRS 第 4 号『保険契約』との適用 IFRS 第 4 号の修正案」へのコメント対応等

新井副委員長、丸岡専門研究員より IASB における 2015 年 10 月から 2016 年 1 月の間の有配当契約に関する暫定決定の内容について説明がなされた後、第 23 回(2015 年 12 月 18 日)及び第 24 回(2016 年 1 月 20 日)の保険契約専門委員会における検討を踏まえて作成された

IASB 公開草案「IFRS 第 9 号『金融商品』の IFRS 第 4 号『保険契約』との適用 IFRS 第 4 号の修正案」へのコメント・レター（案）について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、記述を一部分追加した上で、本コメント・レターを IASB に提出することが了承された。

(5) IFRS 適用課題対応専門委員会における検討状況

関口常勤委員より、2015 年 11 月に開催された IFRS 解釈指針委員会の会議において議論されたアジェンダ決定（案）のうち、第 327 回企業会計基準委員会にてご審議頂いた「IFRS 第 9 号『金融商品』及び IAS 第 39 号『金融商品：認識及び測定』一条件変更された金融資産の認識の中止」及び「IAS 第 16 号『有形固定資産』及び IAS 第 38 号『無形資産』一資産の購入に係る変動支払」に関して、再度、当委員会の対応案（コメント・レターを送付すべきか否か、送付する場合のコメント・レター案を含む。）について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、本コメント・レターを IASB に提出することが了承された。

(6) 専門委員の選退任について

新井副委員長より収益認識専門委員会の専門委員の選任案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

（報告事項）

(1) IFRIC 解釈指針案「法人所得税務処理に関する不確実性」へのコメント

資料の提示をもって報告するものとされた。

(2) IASB 公開草案「IFRS の年次改善 2014-2016 年サイクル」へのコメント

資料の提示をもって報告するものとされた。

以 上